

文部科学省「職業実践力育成プログラム」(BP) 認定事業  
厚生労働省「専門実践教育訓練給付金」対象講座

看護学研究科看護学専攻

## 地域在宅看護実践力育成プログラム

医療科学研究科医療科学専攻

## PT・OT臨床カステップアッププログラム

原則土・日曜日開講、1年間のプログラムで  
働きながら学び、臨床力の向上を目指しませんか。



## 目次

履修証明制度およびBPの説明、本プログラムの特長	P.2
▼各プログラム紹介、受講生募集要項	
●地域在宅看護実践力育成プログラム	P.4
●PT・OT臨床カステップアッププログラム	P.8
専門実践教育訓練給付金の説明	P.12
受講生応募願書	P.13
本学へのアクセス	P.15

## 履修証明制度とは

履修証明制度とは、学校教育法第105条及び学校教育法施行規則第164条の規定に基づき、大学が教育や研究に加えてより積極的な社会貢献として、主として社会人向けに体系的な学習プログラムを開設し、その修了者に対して、法に基づく履修証明書を交付するものです。

## 文部科学大臣認定「職業実践力育成プログラム」(BP)とは

文部科学省が推奨するこの制度は、主に社会人を対象とした実践的・専門的で特色ある課程を設け、学習機会の提供を目指したものです。

交付された履修証明書が職業キャリアの形成に活かされていくためにも、実務家教員や関連企業等と連携した授業を構成することや、外部機関からの意見を取り入れていることが望まれています。



Brush up Program  
for professional

## 本プログラムの特長

### ● 多彩な講師陣による医系総合大学の特長を生かした授業

大学院講義も担当する知識と経験が豊富な講師陣による、体系立ったカリキュラムを受講することにより、対象職種に必要な能力をしっかりと修得できます。

科目『アドバンスト・フィジカルアセスメント』では本学医師から診察技術（問診・視診・触診・打診・聴診）を学べる貴重な機会が用意されています。

### ● 土・日曜日の授業で仕事との両立

社会人が仕事を続けながら学べるよう、原則として土・日曜日に開講します。

（基本対面講義ですが、社会状況によってはオンライン講義と併用する場合があります。）

### ● 良心的な受講料と給付金制度

充実のプログラム内容で、受講料は1年間8万円です。さらに厚生労働省「専門実践教育訓練給付金」制度を活用することにより、一定の条件を満たしてハローワークで手続きをすれば、受講料の最大70%（56,000円）の給付があります。

### ● 幅広い人脈の形成

志の高い、多様な背景を持つ医療専門職者と共に学ぶことにより、幅広い人脈を築き、視野を広げることができます。

### ● 大学院進学希望者への対応

本学大学院に単位認定制度があります。本学大学院に進学した場合、本プログラムで取得した単位を一部認定することができます。本プログラム受講は大学院で学ぶ環境、雰囲気を経験する非常に良い機会であり、大学院進学実績も着実に積み上がっています。

### ● 恵まれた景観・環境

本学は神戸の海を望み、潮風が心地よく吹き抜ける、オレンジ色の瓦屋根の美しいキャンパスです。

受講生は図書館やオープンスペースも利用可能となっています。

風光明媚でありながら、三宮駅と神戸駅からキャンパス前まで直通バス（神姫バス片道250円）が定期運行していて、神戸中心部からも通学しやすい環境です。

# 地域在宅看護実践力育成プログラム

地域在宅医療で多職種チーム医療の  
リーダーとなりえる看護専門職者を育成

<https://www.huhs.ac.jp/faculty/brushup-program/nurse>



期間：1年  
定員：20名

## 1 プログラムの概要

本プログラムは、要介護度が高く、医療的なケアを必要とする人でも、最期まで住み慣れた地域で安心して暮らせるような社会を目指し、複雑で多様な状況を見極められる看護専門職を育成するとともに、地域住民の地域力を向上させることができる人材の育成を目指した職業人育成プログラムです。本学大学院での関連専門科目に、本プログラム独自の学習内容を加え、履修証明プログラムとして提供するものです。兵庫県プライマリ・ケア協議会、兵庫県看護協会、およびファルメディコ株式会社と連携し、より実践的・専門的な教育プログラムとして提供します。

現在、看護師・保健師・助産師としての実務経験が3年以上であればどなたでも、このプログラムを受講できます。1年間学んで、地域在宅に強いエキスパートを目指しましょう。



## 2 身につく知識・技術と得られる能力

### ● 身につく知識・技術

身体状況査定法

臨床推論技能

理論を用いて  
患者家族を理解する方法

倫理的問題の認識と解決法

末期がん・認知症・嚥下障害・  
感染などへの看護知識と技術

ケアに関する  
ジレンマへの問題解決技法

### ● 得られる能力

フィジカルアセスメント

患者と家族の  
意思決定支援能力

在宅ケアに関連した  
倫理的課題の解決支援能力

認知症ケア能力

嚥下障害ケアと  
そのリハビリテーション能力

感染管理能力

医療的ケア児とその家族へのケア能力

難病ケア能力

住民の看護力向上支援能力



## 3 開講内容（4科目計135時間）

### 前期科目（4～9月）

#### 1 アドバンスト・フィジカルアセスメント 大学院

フィジカルアセスメントとは、問診・打診・視診・触診・聴診などを通して、患者さんの、症状の情報を集め、分析し、患者さんにあったケアを考察することです。基礎からわかりやすく学べます。

### 前期科目（4～9月）

#### 2 看護倫理 大学院

看護専門職として臨床における実践、管理、教育、研究上の倫理的課題を探求し、それに対処していくための看護専門職の役割について考究します。

### 通年科目

#### 3 在宅看護ケア実践（1の応用）

在宅でケアを実施するために必要な基本的知識、実践手法を学び、自らが在宅で行う看護実践だけでなく、一般地域住民にもその知識・技術・推進力を普及できる能力を養います。

### 後期科目（10～3月）

#### 4 ベストプラクティス実践（2の応用）

在宅療養者と家族が住み慣れた地域で最期まで生活できるように、在宅現場での倫理的課題を認識し、包括的なアセスメントと熟練した看護実践・評価及び調整能力が身につくように、事例を通して修得します。

※ 大学院 は大学院 看護学研究科 修士課程の科目（以下、大学院科目）ですので、大学院生と共に履修します。

※ 時間割については出願時期にホームページに記載する予定です。

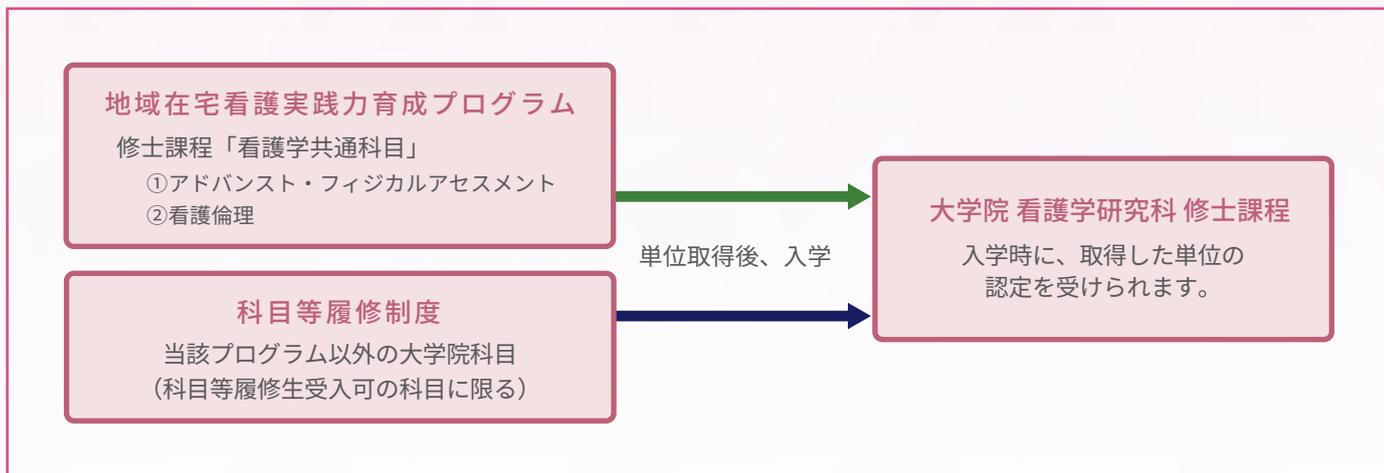
## 4 修了要件

本プログラムの修了要件は、上記の必修4科目（各2単位）の合計8単位を修得することが求められます。修了者には文部科学大臣認定の本プログラム「履修証明書」を授与します。

## 5 大学院進学希望者への対応

本プログラム履修後4年以内に大学院（看護学研究科 修士課程）に入学すると、大学院科目は単位認定を受けられます。科目等履修制度を利用して、本プログラム以外の大学院科目を履修し、単位認定を受けることもできます。

大学院進学を希望しておられる方は、ぜひ本プログラムをご活用ください。



# 兵庫医科大学 大学院 看護学研究科 地域在宅看護実践力育成プログラム 受講生募集要項

## 求める人材

以下の能力を身につけ、地域医療及び在宅医療を支える看護専門職者をめざす、意欲ある方を求めます。

- ・在宅看護ケア実践を行ううえでの基本的知識と実践手法を修得する。
- ・慢性疾患等の医療的ケアを要する人とその家族が快適な日常生活を送るための支援ができる。
- ・在宅での多職種チーム医療を実践し、地域住民への知識・技術の推進と普及ができ、地域在宅において医療的支援を要する人々のケアに関するリーダーシップがとれる。

## 募集定員

20名

## 出願資格

プログラム開始時点で3年以上の臨床経験を有する看護師・保健師・助産師

## 出願手続き

### 1. 出願方法

出願必要書類を取りまとめ、下記期間内に、本要項添付の封筒により「書留速達郵便」で郵送するか、本学出願窓口を持参してください。受付時間は平日の9:00～17:00です。

### 2. 出願期間

2021年12月13日（月）から2022年1月20日（木）までに必着。

### 3. 出願書類の提出先

〒650-8530 兵庫県神戸市中央区港島1丁目3番6  
兵庫医療大学 教育支援課 大学院係 宛

### 4. 出願書類等

	出願書類	摘要
1	受講生応募願書および志望理由書	添付の本学所定用紙
2	国家資格免許証の写し	看護師・保健師・助産師のそれぞれ取得している免許証の写し
3	返信用宛名シール	添付の本学所定のシール3枚に、通知が確実に受け取れる郵便番号、住所、氏名を記入したもの

### 5. 出願上の留意事項

- 出願書類が不備の場合には、選考対象としません。
- 出願書類に虚偽があった場合は、受講後であっても受講資格を取消します。
- いったん提出された書類および納入された受講料は、いかなる理由があっても返還いたしません。

## 選考方法

出願書類による書類審査

## 選考結果通知

2022年2月2日（水）に本人宛に文書を郵送し、通知します。

## 受講手続き等

### 1. 受講手続き期間

2022年2月3日（木）～ 2月18日（金）（必着）

### 2. 手続き方法

選考結果通知書に同封された所定の振込用紙で受講料を振り込み、受講手続き書類に必要事項を記入のうえ、書留速達郵便で送付してください。

[ 郵送先 ]

〒650-8530 兵庫県神戸市中央区港島1丁目3番6  
兵庫医療大学 教育支援課 大学院係 宛

### 3. 年間受講料（出願料は無料）

80,000 円

### 4. 提出書類等

受講手続きに必要な書類やその詳細については、選考結果通知書を送付する際にお知らせします。上記期限までに受講手続きを完了しない場合は、受講辞退者として取り扱います。

### 5. 受講辞退について

受講手続きを完了した者で受講を辞退する場合、2022年3月31日（木）午後5時までに本学所定の受講辞退届および受講許可書を添えて提出した者は、受講料の返還を請求することができます。ただし、一旦提出された受講手続き書類は返還しません。上記期限以降に辞退した場合、受講手続き書類および受講料は一切返還しません。

## 開講日

プログラム開講は、2022年4月9日（土）以降となりますが、各授業は、原則として土・日曜日に行います。

# PT・OT 臨床カステップアッププログラム

高度な臨床推論の展開による  
適切な治療が提供できる能力を身につける

<https://www.huhs.ac.jp/faculty/brushup-program/ptot>



期間：1年  
定員：10名

## 1 プログラムの概要

本プログラムは、新人教育を終えた臨床経験3年以上の理学療法士・作業療法士の次のステップとして、より高度な専門的視点を持ち、臨床場面において、患者・対象者の状態に応じた高度な臨床推論の展開による適切な治療プログラムの提供ができる能力を育み、多職種連携の中でリーダーシップが発揮できる能力の育成を目的としています。本学大学院のカリキュラムを基盤として、体系的に編成し、総時間数120時間以上の特別の課程を1年間の履修証明プログラムとして提供するものです。

公益社団法人日本理学療法士協会、一般社団法人日本作業療法士協会、NPO法人全国在宅リハビリテーションを考える会と連携し、より実践的で専門的な教育プログラムを提供します。



## 2 身につく知識・技術と得られる能力

### ●身につく知識・技術

画像や検査の結果から  
臨床判断を行うために必要な知識

障害構造を的確に捉え  
臨床推論を展開する知識

症例検討を行うために必要な  
症例提示能力と検討技能

予防支援ならびに健康増進活動の  
展開に必要な知識

地域生活の諸問題に対する評価や  
支援に関する知識

### ●得られる能力

高度な臨床推論能力とその展開による  
臨床マネジメント能力

プロフェッショナルとして求められる  
後進の育成力

理学療法・作業療法実施前ならびに急変時に  
的確に対象者の状態を確認するための  
フィジカルアセスメント能力

理学療法・作業療法の各専門分野における  
評価から治療技術に至る  
実践的展開力



## 3 開講内容

### 必修科目

科目名	配当 学期	単位数	時間数	授業 コマ数
リハビリテーション科学トピックスセミナー	後期	1	18	12
<b>大学院</b> 鑑別診断学（画像診断・臨床検査）	前期	1	18	12
<b>大学院</b> 鑑別診断学（臨床推論）	後期	1	12	8
<b>大学院</b> 症例提示法特論	前期	1	12	8
<b>大学院</b> 症例検討実践特論	前期	1	12	8

### 選択科目（下記科目の中から48時間以上を履修）

科目名	配当 学期	単位数	時間数	授業 コマ数
アドバンスト・フィジカルアセスメント	前期	2	22.5	15
<b>大学院</b> 体表解剖学実践特論	後期	1	12	8
<b>大学院</b> 物理療法実践特論	前期	1	12	8
運動器系理学療法実践特論	前期	1	15	10
内部障害理学療法実践特論	後期	1	12	8
<b>大学院</b> 高次脳機能特論	前期	1	12	8
<b>大学院</b> 高機能広汎性発達障害特論	前期	1	12	8
<b>大学院</b> 精神作業行動特論	後期	1	12	8
精神発達包括的評価特論	後期	1	12	8
ヘルスプロモーション	前期	1	12	8
臨床実習教育方法論演習	前期	1	15	10
<b>大学院</b> 地域作業学特論	後期	1	12	8

※**大学院**は大学院 医療科学研究科 修士課程の科目（以下、大学院科目）ですので、大学院生と共に履修します。

※時間割については出願時期にホームページに掲載する予定です。

## 4 修了要件

本プログラムの修了要件には、上記の必修 72 時間と選択科目 48 時間以上の合計 120 時間以上を 1 年間で修得することが求められます。修了者には文部科学大臣認定の本プログラム「履修証明書」を授与します。

また、修得した単位の一部は、4 年以内に本学大学院（医療科学研究科 修士課程）に入学した場合に、既修得単位として認定します。

## 5 大学院進学希望者への対応

本プログラム履修後 4 年以内に大学院（医療科学研究科 修士課程）に入学すると、大学院科目は単位認定を受けられます。科目等履修制度を利用して、当該プログラム以外の大学院科目を履修し、単位認定を受けることもできます。

大学院進学を希望しておられる方は、ぜひ本プログラムをご活用ください。

## 求める人材

高度な専門的観点から臨床に向き合い、患者・対象者の状態に応じて高度な臨床推論を展開し、適切な治療プログラムを提供できる能力、ならびに、多職種連携の中でリーダーシップを発揮できる能力を身につけ、将来、理学療法士・作業療法士の臨床指導者をめざす、意欲ある方を求めます。

## 募集定員

10名

## 出願資格

プログラム開始時点で3年以上の臨床経験を有する理学療法士・作業療法士

## 出願手続き

### 1. 出願方法

出願必要書類を取りまとめ、下記期間内に、本要項添付の封筒により「書留速達郵便」で郵送するか、本学出願窓口を持参してください。受付時間は平日の9:00～17:00です。

### 2. 出願期間

2021年12月13日（月）から2022年1月20日（木）までに必着。

### 3. 出願書類の提出先

〒650-8530 兵庫県神戸市中央区港島1丁目3番6  
兵庫医療大学 教育支援課 大学院係 宛

### 4. 出願書類等

	出願書類	摘要
1	受講生応募願書および志望理由書	添付の本学所定用紙
2	国家資格免許証の写し	理学療法士・作業療法士の取得している免許証の写し
3	返信用宛名シール	添付の本学所定のシール3枚に、通知が確実に受け取れる郵便番号、住所、氏名を記入したもの

### 5. 出願上の留意事項

- 出願書類が不備の場合には、選考対象としません。
- 出願書類に虚偽があった場合は、受講後であっても受講資格を取消します。
- いったん提出された書類および納入された受講料は、いかなる理由があっても返還いたしません。

## 選考方法

出願書類による書類審査

## 選考結果通知

2022年2月2日（水）に本人宛に文書を郵送し、通知します。

## 受講手続き等

### 1. 受講手続き期間

2022年2月3日（木）～2月18日（金）（必着）

### 2. 手続き方法

選考結果通知書に同封された所定の振込用紙で受講料を振り込み、受講手続き書類に必要事項を記入のうえ、書留速達郵便で送付してください。

[ 郵送先 ]

〒650-8530 兵庫県神戸市中央区港島1丁目3番6  
兵庫医療大学 教育支援課 大学院係 宛

### 3. 年間受講料（出願料は無料）

80,000 円

### 4. 提出書類等

受講手続きに必要な書類やその詳細については、選考結果通知書を送付する際にお知らせします。上記期限までに受講手続きを完了しない場合は、受講辞退者として取り扱います。

### 5. 受講辞退について

受講手続きを完了した者で受講を辞退する場合、2022年3月31日（木）午後5時までに本学所定の受講辞退届および受講許可書を添えて提出した者は、受講料の返還を請求することができます。ただし、一旦提出された受講手続き書類は返還しません。上記期限以降に辞退した場合、受講手続き書類および受講料は一切返還しません。

## 開講日

プログラム開講は、2022年4月9日（土）以降となりますが、各授業は、原則として土・日曜日に行います。

## 厚生労働省「専門実践教育訓練給付金」制度とは

働く人の主体的で、中長期的なキャリア形成を支援し、雇用の安定と再就職の促進を図ることを目的とする雇用保険の給付制度です。一定の条件を満たす在職者又は離職後1年以内の方が、専門実践教育訓練を受ける場合に、訓練費用の一定割合が支給されます。

支給の条件は、雇用保険への加入期間が3年以上（初回の場合は2年以上）で、過去に給付金を受給した場合、その時の受講開始日以前の期間は通算できません。

## 本プログラム受講の場合

### 給付内容

- 受講費用の50%が6か月ごとに支給されます。
- さらに、本プログラムを修了して履修証明書を授与された方で、雇用保険の一般被保険者として1年以内に雇用された方又は引き続き雇用されている場合には、受講費用の20%が追加で支給されます。

期間	受講開始日から6か月後	受講修了後	履修証明書を授与された場合
支給額	20,000円（半期4万円の50%）	20,000円（半期4万円の50%）	16,000円（年間8万円の20%）

### 受給申請

以下の1～3の時期毎にハローワークで手続きをします。

1. 受講開始日の1か月前まで
  2. 受講開始日の6か月後から1か月以内
  3. 受講修了日の翌日から1か月以内
- 履修証明書を授与された方のうち、被保険者として雇用されている方は同時に追加給付の手続きをします。また、受講修了日の翌日から1年以内に被保険者として雇用された方は、雇用された日の翌日から起算して1か月以内の手続きで追加給付を受けることができます。

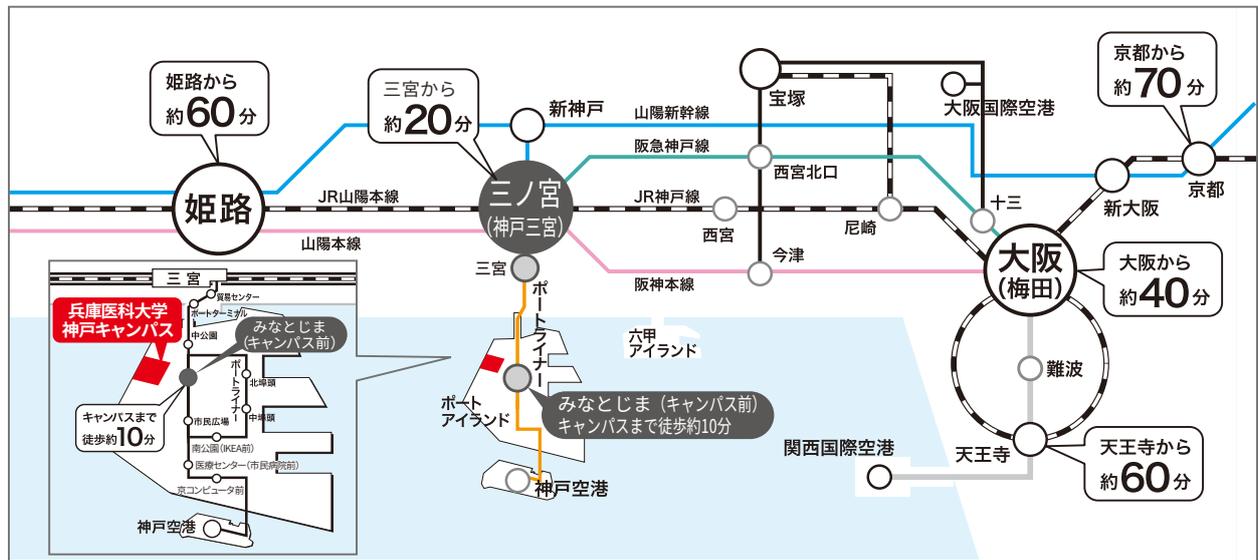
※本プログラムの場合、受講開始日はオリエンテーションの日で、受講修了日は履修証明書の発行日です。

※給付金には様々な受給条件がありますので、詳しくは厚生労働省やハローワークのHPをご確認ください。





## 本学へのアクセス



京都	JR東海道本線	約50分	三ノ宮 (三宮)	ポータルライナー	(みなとじま キャンパス前)	徒歩 約10分	兵庫医科大学 神戸キャンパス
大阪	JR東海道本線	約20分					
明石	JR東海道・山陽本線	約15分					
姫路	JR東海道・山陽本線	約40分					
神戸	神姫バス(直通)	約15分					

### 【三宮からのアクセス】

- ポータルライナー「三宮」駅より「みなとじま(キャンパス前)」駅まで約9分。駅から大学まで徒歩約10分(ポータルライナーは行き先問わず「みなとじま(キャンパス前)」に停車)
- 神姫バス「ポーアイキャンバス線三宮バス停」から「ポーアイキャンバス行き」に乗車約12分、ポーアイキャンバス東バス停下車すぐ

### 【神戸からのアクセス】

- 神姫バス「神戸駅南口」から「ポーアイキャンバス行き」に乗車約15分、ポーアイキャンバス東バス停下車すぐ





## 兵庫医科大学

兵庫医科大学は2022年4月1日に同一法人の兵庫医療大学と統合して新しい「兵庫医科大学」に生まれ変わり、医学部、薬学部、看護学部、リハビリテーション学部を擁する関西有数の医系総合大学として新たなスタートを切ります。

2016年度から提供してきた本プログラムの内容については継続いたしますので、本学教職員や本プログラム修了生からの勧めで応募をご検討くださっている方は、どうぞご安心の上、奮ってご応募ください。

また、何かのきっかけで本プログラムを知ってくださり、ご興味を持ってくださった方も大歓迎です。働きながら学び、臨床力の向上を目指しませんか。

皆様のご応募を心よりお待ちしております。

### 問い合わせ先

(2022年3月31日まで)

**兵庫医療大学 教育支援課 大学院係**

〒650-8530 兵庫県神戸市中央区港島1丁目3番6

E-mail : daigakuin@ml.huhs.ac.jp

TEL : 078-304-3014

(2022年4月1日から)

### ■兵庫医科大学 西宮キャンパス

医学部、医学研究科

〒663-8501 兵庫県西宮市武庫川町1番1号

### ■兵庫医科大学 神戸キャンパス

薬学部、看護学部、リハビリテーション学部  
薬学研究科、看護学研究科、医療科学研究科

〒650-8530 兵庫県神戸市中央区港島1丁目3番6

※本プログラムは看護学研究科、医療科学研究科提供のプログラムです。